

議案第1号 令和5年度事業実績について

令和5年度事業実績について

1 概要

令和6年1月26日閣議決定された「令和6年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」によると、我が国経済は、コロナ禍の3年間を乗り越え、改善しつつあり、30年ぶりとなる高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きが見られ、デフレから脱却し、経済の新たなステージに移行する千載一遇のチャンスを迎えている一方、賃金上昇は輸入価格の上昇を起点とする物価上昇に追い付いつかず、個人消費や設備投資は依然として力強さを欠き、再びデフレに戻るリスクがあり、また、潜在成長率が0パーセント台の低い水準で推移しているという課題があるとされています。

こうした中、当センターでは、高齢者の希望に応じた臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の機会の確保及び組織的提供を行って、高齢者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的として事業を実施し、令和5年度の主な実績は次のとおりとなりました。

令和5年度の請負・委任の受託金額は前年度比7.8パーセント増の14億3,957万8千円、京都府シルバー人材センター連合会の実施事業所として実施している派遣の受託金額は前年度比13.1パーセント増の2億1,914万3千円、合計で前年度比8.5パーセント増の16億5,872万1千円となりました。

また、令和5年度の請負・委任の受託件数は前年度比0.6パーセント減の9,466件（1箇月単位のカウントだと24,510件、以下「月単位」という。）、派遣の受託件数は前年度比30.7パーセント増の341件（月単位1,625件）で、合計で前年度比0.3パーセント増の9,807件（月単位26,135件）となりました。

一方、令和5年度末の会員数は前年度比1.1パーセント（54人）増の5,072人（男性会員3,108人、女性会員1,964人）で、平均年齢は75.2歳、会員の粗入会率は1.0パーセントとなりました。

また、請負・委任の令和5年度の就業状況につきましては、就業延人員は前年度比2.2パーセント増の291,115人、就業実人員は前年度比0.1パーセント（3人）減の3,212人、就業率は前年度比0.8パーセント減の63.3パーセントでした。

以上の請負・委任に派遣を合計した令和5年度の就業状況につきましては、就業延人員は前年度比2.7パーセント増の331,001人、就業実人員は前年度と同一の3,452人、就業率は前年度比0.7パーセント減の68.1パーセントでした。

2 事業報告

(1) 受託事業

臨時的かつ短期的な請負・委任による就業又はその他の軽易な業務に係る請負・委任の就業に係る事業におきましては、令和5年度から配分金見積基準最低単価を990円から1,020円に改定し、事務費を8パーセントから10パーセントに改定しました。

受託金額の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
請負・委任受注額 (百万円)	1,313	1,298	1,335	1,440

(2) 独自事業等の推進

就業機会の拡大、自主財源の確保及び地域貢献を果たすことができる事業の推進及び新規事業等の検討に努めました。

(3) 職業紹介事業

平成26年度から、臨時的かつ短期的な雇用の紹介又はその他の軽易な業務に係る雇用の紹介は、有料で実施しています。

有料職業紹介の状況 (令和5年4月～令和6年3月)

企業からの求人件数	企業への紹介件数	企業へ就職した件数
16	16	16

(4) 労働者派遣事業

臨時的かつ短期的な派遣又はその他の軽易な業務に係る派遣においては、受託金額及び就業実人員は前年度を上回りました。

受託金額の推移

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
派遣受託額 (百万円)	211	184	194	219

(5) 講習会の開催

新型コロナウイルス感染防止に十分配慮して講習会を開催しました。

講習会の実施状況（令和5年4月～令和6年3月）

講習会名	内 容	実 施 日	講習延回数(回)	受講延数(人)
福祉・家事援助 初級研修	・会員としての心構え ・仕事の留意点	第2・4木曜	28	133
福祉・家事援助 掃除講習	・家がどんどんキレイになる。日常そ うじのコツ	6/26・27	4	83
福祉・家事援助 健康講座	・健康寿命を延ばそう「フレイル」予 防の運動	7/4・10	4	69
子育て支援講習	・子どもとの遊び方、関わり方 ・現代における保育事情	8/3・4・7・8・9	5	50
福祉・家事援助 料理研修	・秋の食材を使ったイタリアン	10/12・24・25	3	48
福祉・家事援助 中級研修	・特殊詐欺の手口と対策 ・京都市シルバー人材センターと家事 援助サービスについて	11/16・22	4	90
筆耕講習	・宛名書き ・賞状書き	11/16・29 12/5	3	14
剪定・除草作業 安全就業講習	・新年度以降の剪定・除草業務につい て ・飛び石事故の現況と注意点について	2/26・27・28	5	130
人権研修	・「この町が好きだから」～被差別の 歴史を持つ地域に生まれて～	2/21	1	30

(6) ボランティア活動等の推進

地域班の一部の地区では清掃ボランティアを実施し、福祉・家事援助サービス職群班では社会福祉法人2団体へのタオル寄贈のボランティアを実施しました。

(7) 就業体験等の実施

ちまき作りの就業を体験する機会を設け、就業会員の拡大を図りました。

(8) 普及啓発活動の推進

ア イベント等での取組

一部の区で開催された区民ふれあいまつりの代替イベント等で、会員がPRチラシ等を配布しました。

イ 会員の日常的取組

職群（福祉・家事援助サービス）班所属会員が、1人あたり1回3枚のビラを近隣及び知人等に配布しました。

ウ 関係機関等での取組

当センターのPRパンフレット等を配置する団体の拡大に努めました。

エ マスコミ媒体の利用

山科駅前地下道にA0サイズの内照式看板広告の掲出を行っています。

オ インターネットの利用

インターネット上のホームページを通じ、シルバー人材センターの事業理念、目的及び仕組など各種情報の提供を行っています。

(9) 就業開拓活動及び受注対応体制の強化

ア 関係機関を通じた開拓

京都市をはじめとする公共機関に対し、新規発注及び市民への利用勧奨の要請を行いました。

イ 就業開拓員による開拓

就業開拓員が民間企業、各種団体及び事業所へ直接訪問して就業開拓活動を行いました。

ウ 会員による開拓

会員が近隣、知人等にシルバー人材センターへの発注の声掛けに努めました。

エ マスコミ媒体の活用

臨時入会説明会開催の周知と併せて、当センターへの仕事の発注を呼び掛ける広告ビラを京都新聞に封入しました。

オ 発注者へのフォロー

職員が電話、訪問等により、発注者の意向等を確認しながら、就業の継続及び増加に努めました。

カ 受注対応体制の強化

就業相談会の開催、地域班及び職群班の活動などを通じて、会員の就業意向の把握に努めました。

(10) 相談及び情報提供

就業、講習及びボランティア活動等に係る高齢者からの相談に応じ、情報提供を行いました。

(11) 安全・適正就業対策の強化

ア 安全就業の取組

就業現場の安全パトロール及び機械刈り除草の事故防止講習を実施したほか、就業会員にヘルメット等の安全防具及び飛び石防止ネットの貸出を行うなど、事故の未然防止に努めました。

さらに、発注者と連携して就業先の新型コロナウイルス感染防止対策を図り、会員が安心して就業できる環境整備に努めました。

イ 安全意識の向上

職群班での会議及び研修会で就業会員の安全就業意識の向上を図る一方、令和5年9月26日、中京警察署の協力により、二条自動車教習所で自転車安全講習を実施し、会員の交通安全意識の向上に努めました。

ウ 適正就業の推進

会員就業基準を基に就業会員の交代を実施するなど、長期同一就業の解消及び未就業会員への就業提供に努めました。

エ 就業形態適正化の推進

法令に則った就業の実施のため、就業の見直し等を推進しました。

オ 事故保険金支払状況（令和5年4月～令和6年3月）

区分	人的事故		物的事故	
	件数	主な事故内容	件数	主な事故内容
就業者	8	<ul style="list-style-type: none"> ・除草中、毒虫に刺され、顔炎症 ・除草中、滑って転倒し、頭部打撲 ・清掃中、滑って転倒し、腰打撲 ・除草中、足を踏み外して転倒し、顔切傷 	19	<ul style="list-style-type: none"> ・草刈機で小石を飛ばしてガラスを破損 ・電子レンジのターンテーブルを落下させ、破損 ・剪定ばさみで電話線を切断 ・脚立をぶつけ、自動車に傷
就業途上	6	<ul style="list-style-type: none"> ・足を滑らせて転倒し、頭部打撲 ・自転車で転倒し、足骨折 ・躓いて転倒し、歯欠損 ・自転車で転倒し、顔切傷 		

(12) 調査研究

法・制度の変更に適確な対応をし、事業の一層の効率的運営を図るため、行政機関及び政令指定都市をはじめとする各シルバー人材センターとの情報交換を行うなど、調査研究に努めました。

(13) 定期総会、理事会及び専門委員会の充実・強化

令和6年度から令和10年度までを計画期間とする第7次中期計画を作成するため、新たな専門委員会として令和5年7月に第7次中期計画策定委員会を設置し、計画案策定に務めました。

(14) 会員の増強

毎週金曜日の午前10時から本部、東部支部及び北部支部で開催している通常の入会説明会に加えて、臨時入会説明会を交通至便な3会場で実施し、さらに、令和6年1月から3月までを入会促進キャンペーン期間として入会促進の取組を集中的に実施するなど、会員増強の取組を強化した結果、会員数は前年度を54人（1.1パーセント）上回りました。

なお、臨時入会説明会参加者を除く入会説明会の1回あたり平均参加者は21.9人（本部9.6人、東部支部6.7人及び北部支部5.6人）で、前年度よりも1回あたり平均参加者は3.1人（16.5パーセント）増加しました。

(15) 会員組織の充実・強化

ア 地域班の強化、活性化

地域班では「シルバーだより」の配布などを行ったほか、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮して活動を行いました。

(7) 各地区会議開催状況（令和5年4月～令和6年3月）

本部		東部支部		北部支部	
地区	回数	地区	回数	地区	回数
中京区	4回	東山区	8回	北区	3回
下京区	5回	山科区A	5回	上京区	6回
南区	0回	山科区B	5回	左京区A	4回
右京区A	5回	伏見区A	0回	左京区B	5回
右京区B	0回	伏見区B	0回		
右京区C	0回	伏見区C	1回		
西京区A	1回				
西京区B	7回				

(イ) 全体会議開催状況（令和5年4月～令和6年3月）

開催年月日	会議名	内容
令和5年 4月21日	委嘱状伝達式 地区長会	・今年度の取組、年間予定について ・定期総会について
7月21日	地区長会	・地域班総会について（検討） ・区民まつりの対応について
9月15日	地区長会	・街頭啓発の実施について ・地域班総会の内容について
11月17日	地区長会	・地域班総会実施・内容について ・役員体制の充実について
令和6年 1月19日	地区長会	・会員紹介キャンペーンについて ・地区総会について
3月15日	地区長会	・令和6年度地域班の取組について ・令和6年度地域班体制について

イ 職群班の組織化、活性化

職群班では、会員への講習や会議を通じ、職群班活動に務めました。

職群班会議開催状況（令和5年4月～令和6年3月）

職 群 班 名	会 議 名	実 施 日
福祉・家事援助 サービス班 (KSR)	総会	4/2
	ブロック長研修	12/13
	運営部会議	4/19・5/17・6/15・7/21・8/22・9/20 10/18・11/21・1/18・2/16・3/11
	ブロック長会議	4/25・5/25・6/23・7/27・8/28・9/26 10/26・11/27・12/13・1/26・2/26・3/28
子育て支援	全体会議	4/19・5/18・6/16・7/18・8/23・9/21 10/20・11/20・12/19・1/17・2/22・3/22

(16) 事務局体制の充実・強化

ア 職員の資質向上

各所属で職員の接遇について基本の確認を行うなど、職員の資質向上に努めました。

イ 事務の効率化の推進

事務の効率的推進のため、事務機器の入替を行いました。

ウ 継続性の確保

事務局の継続性に必要な人員体制を確保するため、職員の新規採用を行いました。

エ 会員の活用

就業開拓及び地域班等に係る業務の一部を会員に委託しています。

(17) 施設の充実・拡充

事務所の移転及び設置の検討に努めました。

(18) 財政基盤の安定・強化

受託事業において事務費を8パーセントから10パーセントに改定したほか、支払が滞っている発注者への直接訪問など、収入の確保に務めました。

(19) 介護予防・日常生活支援総合事業

職員が地域包括支援センター等で周知を行うなど、受託の拡大に努めました。

受託状況

年 度	受託件数	受託金額
令和5年度	36 件	3,967 千円
令和4年度	46 件	4,700 千円